

平成30年度 地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト
観光委員会所管『調査研究事業』が採択！



昨年おこなったドローン体験会の様子

当所観光委員会（委員長 古谷重雄）では、昨年より来訪者に網走観光を疑似体験してもらい、情報発信をしてもらうきっかけを作るための取り組みとしてドローン（小型無人飛行機）などを活用した新たな観光情報の発信策を検討してきました。その中で、本年2月に日本商工会議所の地域資源∞全国展開プロジェクト調査研究事業に申請し、本年5月末に採択を受けました。

事業では、新しい観光情報の発信ツール（手段）としてドローンを活用し、新しい観光メニューの創出と新たな情報発信策の展開で交流人口の拡大を図ることを目的に、観光分野においてドローンを活用している先進地事例の調査、現状での課題、活用可能な観光資源の抽出を検

あばしり
商工会議所

会
議
所
ニ
ュ
ー
ス

〒093-0013

北海道網走市南3条西3丁目

TEL 0152(43)3031

FAX 0152(43)6615

平成30年7月号

No.272

ホームページ
<http://www.a-cci.or.jp>

facebookページ
<https://www.facebook.com/abashiricci>

当所は経済産業省より、※経営革新等支援機関に認定されています。

討します。
その他、情報発信の手法などについても調査研究し、観光客を誘致できる観光メニューと体制の構築を目指します。

各委員会の
事業内容とスケジュール

◆ 経営委員会

I. 経営発達支援に関する事項

- ① 地域の経済動向調査と分析
 - ・小規模事業者支援調査（年間）
 - ・景気動向調査、ダイジェスト版作成（7月・10月・1月）
- ② 経営状況の分析
 - ・経営分析（年間）・セミナー、個別相談会の開催（8月・3月）
- ③ 需要動向調査と分析
 - ・他機関が行う需要動向調査の情報収集（7月・10月・1月）
 - ・計画策定に関わる需要動向調査（年間）
 - ・域外でのニーズ調査（9月・2月）

II. 経営の強化に関する事項

- ④ 事業計画策定支援
 - ・策定支援、専門家派遣含む（年間）
- ⑤ 事業計画策定後支援
 - ・策定後支援、専門家派遣含む（年間）
- ⑥ 販路開拓支援事業
 - ・インフォメーションバザール（9月）
 - ・北海道産品取引商談会（2月）
- ⑦ 創業・第二創業支援
 - ・あばしり創業ゼミナール（8月）
 - ・創業フォローアップ研修（11月）
 - ・創業、第二創業支援、金融支援（年間）
- ① 事業承継に係る支援
 - ・事業承継に関するアンケート調査（6月～8月まで）
 - ・個別相談会の実施（9月～3月まで）
- ② IT化推進に係る支援
 - ・IoT等活用セミナーの開催（7月）
 - ・IT等活用相談室の実施（8月～12月まで）
- ③ 金融等に係る支援
 - ・金融支援（年間）
 - ・経営安定特別相談室事業の実施（2月セミナー開催）
- ④ 消費税増税並びに軽減税率導入に係る支援
 - ・制度説明会の開催（9月）
 - ・施策普及員による制度周知・個別相談会（6月～12月）
- ⑤ 経営に関する事業の実施
 - ・労働保険事務組合の活動（年間）
 - ・各種情報の発信（共済、補助金）（年間）
 - ・全市連合大売出し実行委員会への支援（8月～2月）

※経営革新等支援機関とは…経済産業省が創業間もない中小企業の官公需への参入促進や商品開発・販路開拓の他、経営の円滑な承継を促進するなど地域経済・雇用の担い手である中小企業・小規模事業者の持続的な発展のための環境整備などについて支援する機関。

Ⅲ．人材不足・人材活用に

関する事項

- ①人材不足に対応した仕組みづくり
 - ・経営力向上に向けた支援（4月～6月）
 - ・高校生と地元企業交流会（5月）
 - ・合同企業説明会（7月）
 - ・OB（卒業生）による就職パネルディスカッション（桂陽高校10月・東京農大11月開催）
 - ・WEBサイトを活用した地元就職の促進（8月公開）
 - ・女性、高齢者の再就職セミナー（8月）
 - ・オホーツク企業合同セミナー（2月）
- ②人材活用対策支援
 - ・永年勤続、優秀従業員表彰式（11月）
 - ・新入社員研修会（4月）
 - ・若手社員研修会（11月）
 - ・各種検定事業（簿記6月・販売士7月・簿記11月・簿記2月）

◆観光委員会

- I．交流人口の拡大（国内旅行、スポーツ、文化、ビジネス等）
 - ①網走の地域資源を活かした観光メニュール創出事業
 - ・ドローンを活用したメニュール展開
 - ・無人駅を活用したメニュール展開（年間）
 - ②網走市観光振興プラットフォーム形成事業（仮称）への参画（年間）
 - ③あばしりファン倶楽部の運営（年4回、特別部会1回）
 - ④網走市芸術文化合宿実行委員会への支援（年間）
 - ⑤各種イベント事業への支援（年間）

◆地域振興委員会

- I．新たな地域産業の創出
 - ①地域青少年への起業意識醸成事業（10月・11月・1月）
 - ②再生可能エネルギーを活用した新たな産業振興（視察実施8月）
- II．地域商品の魅力づくりの推進
 - ①地域商品の魅力アップと顧客視点を意識した販路拡大支援（第1講8月・第2、3講9月・第4講10月）
- III．各種事業への支援
 - ①網走TMO事業委員会への支援（年間）
 - ②友好都市等との交流促進事業への支援（年間）

◆総務財政委員会

- I．組織の充実強化
 - ①会員サービスの推進（満足度の向上）
 - ・会員情報の把握（年間）
 - ・会員健康診断の実施（春・秋・冬）
 - ・共済制度の推進（年間）
 - ・会員表彰の取り組み
 - ・会員の集いの開催（11月）
 - ・会員拡大の実施（年間）
 - ・財政の拡充（年間）
 - ・部会運営の推進（年間）
 - ②広報活動の充実・強化
 - ・網走商工会議所ニュースの発行（毎月）
 - ・役員・議員への情報発信（毎週1回）
 - ・ホームページ、フェイスブックの効果的発信（年間）
 - ③情報管理の徹底
 - ・特定個人情報管理（年間）
 - ④諸官庁、経済団体等との連携強化
 - ⑤当所青年部への支援（年間）
 - ⑥当所女性部への支援（年間）

道東地区の要望事項について道東地区9商工会議所が 合同で関係機関に要望書を提出！



北海道開発局（和泉局長）へ要望書を手渡す北村会頭（右）

5月11日（金）に根室市において開催された「第98回東北海道商工会議所連絡協議会」で決議された、道東地区の要望事項の早期実現に向けて、道東地区9商工会議所（網走・帯広・釧路・北見・根室・紋別・遠軽・留辺蘂・美幌）の会頭は6月6日（水）・7日（木）の2日間、北海道開発局や各政党の支部連合会などを訪れ、要望活動を行ってきました。

要望事項は、中小企業振興4件、運輸観光10件、地域振興14件、特別提案8件の全37件となります。

◆要望活動 実施先

- 国土交通省（北海道開発局）
- 経済産業省（北海道経済産業局）
- 日本貨物鉄道㈱
- 公明党北海道本部
- 民進党北海道総支部連合会
- 自由民主党北海道支部連合会
- 新党大地
- 北海道
- 国土交通省（北海道運輸局）
- 東日本高速道路㈱北海道支社
- 陸上自衛隊北部方面総監部

◆当所の政策提言・要望事項

- ①女満別空港のC I Q体制の整備
- ②重要港湾網走港の整備促進
- ③J R石北本線「旭川・網走」間の高速化及び利便性の向上、並びに「札幌・網走」間の車輛の快適性向上及びJ R北海道の安全性の確保
- ④高規格道路「北海道横断自動車道（網走線）」の整備促進
- ⑤地方バス路線の確保及び充実
- ⑥サハリン沖油田開発に伴う油流出事故対策
- ⑦W T O農業交渉と経済連携協定（E P A）の日本提案の適切な対応
- ⑧T P P交渉（環太平洋経済連携協定）に対する適切な対応
- ⑨女満別空港・函館空港間の新規路線の開設

平成30年度 網走商工会議所通常議員総会を開催！

6月27日(水)午後5時より
網走セントラルホテルにおいて、
通常議員総会を開催。
議事に先立ち、日本商工会議
所の永年勤続表彰(20年)およ
び、北海道商工会議所連合会の
永年勤続表彰(10年〜20年)に
該当する役員議員に対し、北村
会頭から直接、表彰状が手渡さ
れました。
その後の議案審議では、全議
案について満場一致で承認可決
されました。



通常議員総会の様子

北海道商工会議所連合会 永年勤続表彰受賞者



勤続10年
常議員
小玉 晃
(有)小玉建設
代表取締役社長



勤続10年
常議員
山本 昌廣
山本電子工業株
代表取締役



勤続10年
副会頭
寺中 賢武
寺中建設株
代表取締役社長



勤続15年
議員
松木 一則
(有)松木商店
代表取締役



勤続20年
議員
土屋 善治郎
土屋工業株
取締役社長



勤続10年
議員
塩川 顕児
塩川建設株
代表取締役



勤続10年
議員
丸田 朗
株丸田組
常務取締役



勤続10年
議員
松尾 富彦
松尾鉄工株
代表取締役



勤続10年
常議員
倉 信一郎
倉繁醸造株
取締役社長



日本商工会議所 永年勤続表彰 受賞者



勤続20年
議員
土屋 善治郎
土屋工業株
取締役社長

※役員議員の就任期間が
20年に達するもので
10年毎に表彰

当所議員 職務執行者変更のお知らせ

(株)デンソー網走テストセンターの新たな職務執行者として、
取締役 渥美 達矢 氏が就任されました。

氏名 渥美 達矢
業種 自動車部品製造業
事業所 (株)デンソー網走テストセンター
就任日 平成30年6月29日



就航20周年を迎える 株式会社AIRDO (エア・ドウ)
より地域に根差し、より地域に愛されるエアラインを目指す!!



(株)AIRDO (当時…北海道国際航空株式会社) は、平成10年12月20日、札幌・東京線

(1日3往復)の運航を開始し、本年度20周年という節目の年を迎えます。

はじめは、創業者である浜田輝男氏が、北海道経済の活性化のために安価な航空運賃を実現させようと、道内の異業種交流会などのメンバー(29名の発起人)と平成8年にAIRDO設立をしたのがきっかけです。

その後、札幌線を皮切りに、「旭川・東京線」「函館・東京線」に続き、平成18年2月に「女満別・東京線」の運航を開始しました。

今のAIRDOという社名は、設立当初は愛称として募集したもので、AIRDOの「DO」には「挑戦するぞ」という意味と北海道の「道」に通じることから決定したそうです。

**道内営業拠点として
道東営業支店を開設**

就航20周年を迎える北海道の翼AIRDOは、地域に根ざし地域に愛されるエアラインを目指し、本社を置く札幌市以外に初めて帯広市に道東営業支店を開設しました。

女満別・帯広・釧路空港の就航エリアをテリトリーとして営業活動を推進する他、法人向け予約システム(エア・ドウビズ)によるビジネス需要の獲得を目指しています。

また、網走地域振興に貢献するため、あばしりオホーツク夏まつりや網走マラソンなど、各種イベントに積極的に参加しています。



網走マラソンに
AIRDOの職員が参加



**◎道東営業支店
支店長 五十嵐 淳 氏より一言**

道東各地域における地元自治体や企業、人々との関わりを一層強固なものにし、当社の強みである運賃やダイヤの優位性について日々の営業活動を通じて広く浸透させたいと考えています。

また、道東地域に営業支店を構えることで、より一層、地域の声に応えていきたいと思えます。

(株)AIRDO 道東営業支店
〒080-0013
帯広市西3条南9丁目1番地帯広経済センタービル4階
☎0155-97-1211

会員事業所における『IT利活用実態調査』集計結果について

当所では、会員事業所におけるITの利活用等の実態を把握することで、今後の経営支援並びに情報の提供、本年度IT化推進に係る支援事業に活用することを目的に実施し、この度、報告書をまとめました。

調査の結果、販売面・営業面でのITの活用状況について見ると、「自社サイト」33.9%、「活用していない」21.5%、「SNS」14.1%、となっている他、業種別に見ると、「自社サイト」の割合が高いのが製造業（42.5%）、「SNS」は小売業（18.7%）、「通販」は卸売業（20.8%）、「ネット予約」はサービス業（14.5%）となっており、「活用していない」は建設業（27.8%）と最も高い数字を示しました。

また、ITの活用について見ると回答事業所の84.5%が活用しており、活用状況として、「パソコン（自作の表など）での管理」が最も高く32.4%となっており、次に「会計システム」（29.5%）「社内の情報共有」（18.4%）、「労務管理」（11.6%）となっています。

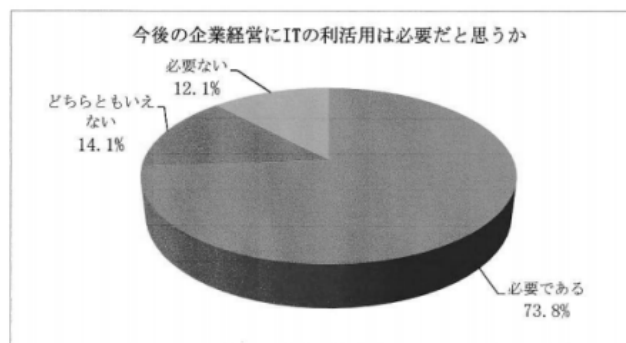
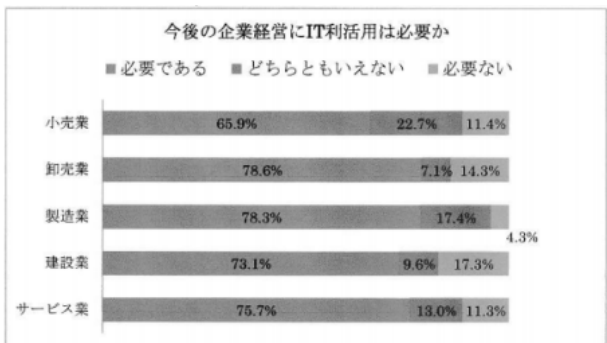
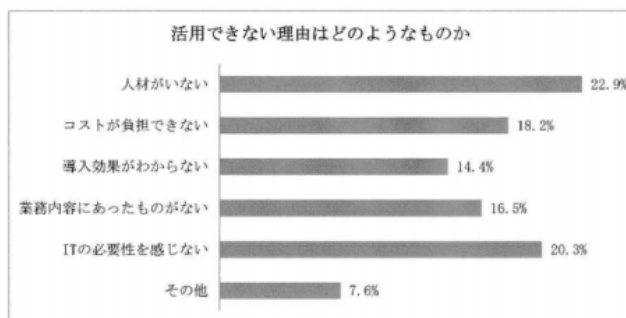
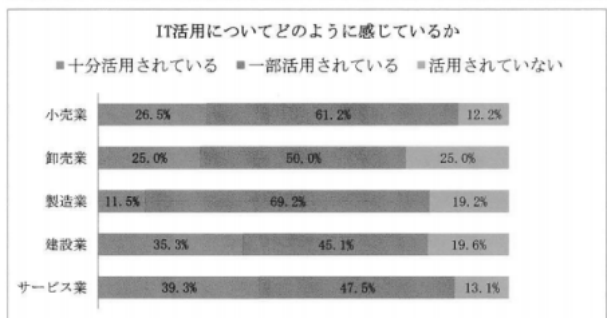
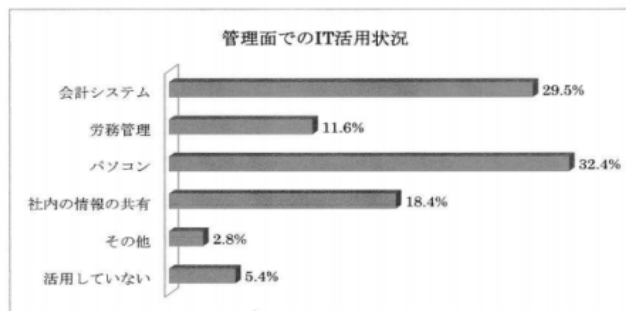
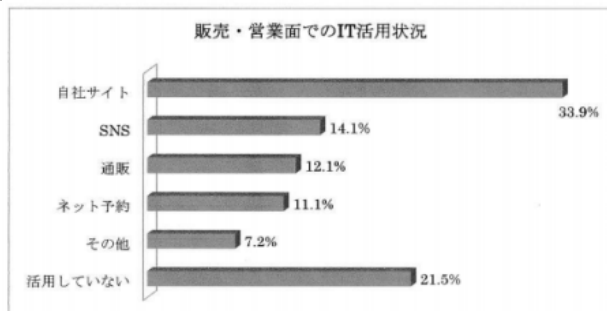
最後に、今後の経営にITの利活用の必要性を確認したところ、「必要である」（73.8%）、「どちらともいえない」（14.1%）、「必要ない」（12.1%）となり、必要性であると答えた業種について、卸売業（78.6%）、製造業（78.3%）、サービス業（75.7%）、建設業（73.1%）、小売業（65.9%）と全業種で6～7割を超える事業所が必要との結果になりました。

調査に協力いただきました会員企業の皆様に誌面をおかりして感謝とお礼を申し上げます。

調査方法）会員事業所895件に調査票を送付、FAXや返信用封筒による回答。

（回答270社、回答率30.2%）

調査結果表



※詳細につきましては、当所HP (<http://www.a-cci.or.jp>) をご覧ください！

創業88年 測量業界の資質向上や地域発展に貢献
人間力豊かな百年企業を目指す！ 益村測量設計㈱



益村測量設計㈱
代表取締役社長
益村 公人 氏

昭和5年5月、初代社長である益村薫氏が、現会社の前身となる「益村薫土地家屋調査士事務所」を開業しました。

薫氏は開業と同時に網走支庁（現 オホーツク総合振興局）の嘱託員として網走地域は勿論のこと、遠くは知床の山々を測量し、国のおよび道有の土地財産を調査していました。

その頃、北海道開発の社会資本整備に対応するべく、管内でも数多く測量会社が誕生する中、薫氏は有志数名で業界の資質向上を目的に、技術スキルの向上や経営安定化などのノウハウを

共有するための組織（現 網走測量設計協会）を昭和42年に立ち上げ、初代会長に就任し、自社のみならず業界全体の発展のために尽力しました。

昭和50年、益村満氏が2代目に就任。新たな分野として土木設計事業に着手し、社員数も60名を超えるほどに拡大。道内各地に営業所を設置した他、仕事の効率化を図るための自動図画システムを網走管内でいち早く導入。更には農業土木設計のソフトウエアを自社開発するなど、社業発展に多大な貢献をされました。

その他にも網走測量設計協会の第3代目会長として、地元測量業界発展のために事業量確保のための営業活動や技術者育成の講習会などを積極的に実施し、

測量業界発展のために寄与されました。

また、社長業の傍ら、網走商工会議所活動も旺盛に行い、昭和56年議員に就任した後、平成元年から平成13年までの4期、副会頭職を務め会議所活動を決定する役員として20年間、地元商工業界の振興発展に大いに尽力しました。

平成13年に満氏のご逝去に伴い、3代目の社長として満氏の妻である益村清子氏が就任。

平成14年にご子息の益村公人氏が家業を継ぐために、前日本道路公団（現 NEXCO）を退職し、専務取締役として入社しました。

平成16年、益村公人氏が4代目の社長に就任されました。

現在、社長業の他に網走測量設計協会会長、網走市教育委員、網走商工会議所議員に就任され、社会貢献活動についても精力的

に行なっているそうです。
今後の目標と理念について、お話を聞きしたところ「仕事への誇りと感謝の気持ちでお客様に最高の土木技術サービスを提供し続けていきます。

安心安全な地域社会の創造に貢献する理念に基づき、東京オリンピックが開催される2020年に創業90年、その10年後である2030年には創業百年を迎えることから、まずは百年企業を目指して技術スキルを向上させる事は勿論、企業は人なりの精神で、特に人材教育に力を注ぎ、これまで以上に人間力豊かな会社へと変革させていきたい」と力強く語ってくれました。



現在の本社

網走港に日本最大のクルーズ船『飛鳥II』が入港！

ここ数年、日本一周を巡る旅や北海道周遊旅行が日本人に限らず海外からも大変人気であり、北海道を周遊する「夏の北海道クルーズ」として5月27日に、カレドニアアンスカイが網走港に寄港しました。

更に7月28日には、「飛鳥II」が寄港する予定です。



3年連続12回目の寄港となる飛鳥II

洋上のオアシスとも呼ばれる「飛鳥II」は、日本郵船所有の日本最大のクルーズ客船であり、全長241m、5万142トンのキャビンは全室オーシャンビュー。で約半数がバルコニー付き。充実した設備と日本船ならではの細やかなサービスでクルーズライフが満喫できます。今回は、「夏の北海道クルーズ」の4番目の寄港地として網走を訪れ、当地では、オホーツク流水館などの市内観光ができるシャトルバスの運行が行なわれる他、世界自然遺産である知床を巡るツアーなどが企画されています。

当日、午後7時30分からは、「あばしりオホーツク夏まつり」の花火大会を船上から観覧する予定となっています。

◎入港日程
 ・平成30年7月28日（土）
 ・入港予定時間
 午前8時～午後8時30分

※詳細は当所（☎43-3031）

第72回あばしりオホーツク夏まつりを開催！

あばしりの夜空を彩る盛大な花火大会、千人をこえる市民が踊る流水おどり、力自慢達が麦稈ロールを引きあう麦稈ロール引き大会、市内の生徒達が年に一度披露する音楽行進等、本年も網走市民は勿論、クルーズ船で網走を訪れる観光客などにも夏の思い出を心に刻んでいただてもらおうと、現在、夏まつり実行委員では着々と準備を進めています。

寄付等で会員企業の方々には大変お世話になっておりますが、これからも引き続き、ご協力いただけますようお願い申し上げます。



昨年の花火大会の様子

行事名	開催日時	場所
開会式（前夜祭）	7月26日（木）18:00～20:00	A P T 4（南4条通り）
流水おどり	7月27日（金）18:30～19:30	A P T 4（南4条通り）
麦稈ロール引き大会	7月28日（土）13:30～16:00	A P T 4（南4条通り）
花火大会	7月28日（土）19:30～20:30	道の駅 流水街道網走
あばしり流水乱舞 2018	7月29日（日）11:30～12:30	A P T 4（南4条通り）
音楽行進	7月29日（日）13:00～14:30	A P T 4（南4条通り）

※詳細は当所（☎43-3031）まで

新入会員さんのご紹介

～ ご入会ありがとうございました ～

事業所名	住 所	業 種
遊食処 秀	網走市南3条西2丁目9	飲食業
(株)HRHA	網走市駒場南7丁目3-6	小売業(コンビニ)
(株)Heart beat	網走市北5条西3丁目8番地2	障害者福祉サービス業
志づき	網走市南3条西2丁目第2ツカビビル2F	飲食業
スナック叶	網走市南5条西1丁目太陽ビル3F	飲食業
合同会社 真相続コンサルタント	網走市南5条東4丁目6番地	コンサルタント業
海田政弘司法書士事務所	網走市南5条東4丁目6番地	司法書士

会員企業の経営者・従業員皆様へ

札幌商工会議所附属専門学校の入学推薦について

札幌商工会議所附属専門学校(CA)は、札幌商工会議所が運営するビジネス系の附属専門学校として昭和30年に開校され、本年で63年を迎えます。

また、同校は非営利団体である商工会議所が直接運営する学校であることから、学費も経済的負担が少なく設定されており、授業内容も実践的な知識の習得の他、簿記や情報処理、販売士など資格取得や即戦力として対応できる人材を育成し、社会に送り出しています。

経営者や従業員のご子息が、網走商工会議所の推薦により入学される場合は、入学金(10万円)並びに選考料(1万5千円)が免除となりますので、是非、この機会にご利用下さい!

◎札幌商工会議所附属専門学校(札幌市白石区本通17丁目南5-15)

(TEL 011-846-2901 FAX 011-866-8366) HP (<http://www.sapporo-cci.or.jp>)

※詳細・お問合せは当所(☎43-3031)まで



網走商工会議所7月のスケジュール



- ◆ 4日(水) 北見方面警察官友の会連絡協議会総会
- ◆ 6日(金) 第68回全道商工会議所大会「ゴルフ大会」・「懇親会」
- ◆ 7日(土) 第68回全道商工会議所大会本大会
- ◆ 10日(火) 生産性向上セミナー
- ◆ 11日(水) 全道法人会事務局連絡会議
合同企業説明会
中小企業支援担当者等研修
- ◆ 13日(金) あばしりオホーツク夏まつり麦稈ロール引き大会参加団体代表者会議
- ◆ 14日(土) 日商リテールマーケティング検定
- ◆ 16日(月) 美幌駐屯地創立67周年記念行事
- ◆ 19日(木) あばしりオホーツク夏まつり流水おどり参加団体連絡会議
- ◆ 21日(土) 網走警察官友の会親睦パークゴルフ大会
- ◆ 25日(水) 網走商工会議所議員会「網走市議会議員との親睦ゴルフ大会」
- ◆ 26日(木) 第72回あばしりオホーツク夏まつり(29日まで)